



★もみじ★を植えて美しい里づくり ～小浜維持安全協議会ボランティア活動に参加～

平成22年3月7日(日)に、国土交通省職員と施工業者が中心となった小浜維持出張所安全協議会(参加者14名)が、地域ボランティア活動に一役買おうと「雲仙市民100年の森」に参加しました。

「雲仙市民100年の森」計画とは…、ボランティアサポート団体「小浜温泉57」の発案で、「未来に残そう みんなの夢 雲仙市を 美しい里に」のスローガンの元、標高700mの雲仙温泉～標高200mまでの道路沿いとその周辺にもみじを植え付け、将来の子供達のため、未来に誇れる美しい里づくりを創出しようと始められた取り組みです。

植樹したもみじが、数年後に「春の新緑」と「秋の紅葉」の美しい色で観光客の目を楽しませ、帰郷した人々が誇れる里だと感じてもらえるように、思いを込めて一本一本丁寧に植樹しました。



▲小浜温泉57会長 宮田隆様挨拶



▲林田出張所長挨拶



▲統一の黄色いジャンパーで参加



▲地域貢献を果たそうと汗をかくスタッフたち